

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(2年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	共和町	共和	平成27年度	平成29年度	共和町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			2年度目 達成状況 (%)	
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
必須 目標	① 経営面積の拡大	16	17	17	23.5%
		3	4		
	② 農業の6次産業化	2	2	2	0%
		1	0		
③ 農産物の高付加価値化	8	10	10	0%	
	2	0			
④ 経営コストの縮減	1	12	12	25%	
	5	3			
選択 目標	⑤ 耕作放棄地の解消				
	⑥ 農業経営の複合化				
	⑦ 農業経営の法人化	0	0	1	0%
		0	0		
⑧ 雇用					

II 経営体の成果目標

No	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下 段:実績)			2年度目 達成状況 (%)
			1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
1	経営面積の拡大	19.5ha	19.5ha	21.5ha	21.5ha	5%
			19.5ha	19.6ha		
	農産物の高付加価値化 (新たな作物の導入)	小麦 490a	メロン30a 小麦 460a	メロン 30a 小麦 460a	メロン 30a 小麦 460a	0%
			小麦 264a	小麦 151a		
	農産物の高付加価値化 (新たな作物の導入)	19円/kg	1,200円/ kg	1,200円/ kg	1,200円/ kg	0%
19円/kg			19円/kg			
参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)						
2	経営面積の拡大	25ha	27ha	27ha	27ha	5%
			25ha	25.1ha		
	農産物の高付加価値化 (メロンの秀品率の向上)	76%	86%	86%	86%	10%
			77.1%	77%		
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)				
生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)						

3	経営面積の拡大		25.7ha	27.7ha	27.7ha	27.7ha	0%
				25.7ha	25.7ha		
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100%	97%	97%	367%
				102%	89%		
参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
	生産コスト(円/10a)						
	経営コスト(円/10a)						
4	経営面積の拡大		75.6ha	76.1ha	76.1ha	76.1ha	1680%
				83.9ha	84ha		
	農業の6次産業化 (そばの直売)		0カ所 (0kg)	0カ所 (0kg)	1カ所 (400kg)	1カ所 (400kg)	—
				0カ所 (0kg)	0カ所 (0kg)		
参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
	生産コスト(円/10a)						
	経営コスト(円/10a)						
5	経営面積の拡大		14.5ha	15.5ha	15.5ha	15.5ha	0%
				14.5ha	14.5ha		
	農産物の高付加価値化 (メロン秀品率の向上)		71%	71%	81%	81%	90%
				81.3%	80%		
参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
	生産コスト(円/10a)						
	経営コスト(円/10a)						
6	経営面積の拡大		21ha	23.7ha	23.7ha	25.7ha	19%
				21.4ha	21.5ha		
	農業の6次産業化 (米の契約栽培)		0カ所 (0a)	1カ所 (30a)	2カ所 (60a)	2カ所 (60a)	50%
				1カ所 (30a)	1カ所 (30a)		
参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
	生産コスト(円/10a)						
	経営コスト(円/10a)						
7	経営面積の拡大		9.2ha	10.2ha	10.2ha	10.2ha	-380%
				9.2ha	5.4ha		
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100%	97%	97%	-1767%
				78%	153%		
参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
	生産コスト(円/10a)						
	経営コスト(円/10a)						

8	経営面積の拡大		4.1ha	5.1ha 4.1ha	5.1ha 6.0ha	5.1ha	190%	
	農産物の高付加価値化 (スイートコーンの新品種の導入)		味来 125a	味来170a 味来 160a ピュアホワイト 20a	ピュアホワイト 30a 味来 160a ピュアホワイト 20a	ピュアホワイト 30a	67%	
	農産物の高付加価値化 (スイートコーンの新品種の導入)		1,300円/kg	1,300円/kg 1,920円/kg	2,090円/kg 1,920円/kg	2,090円/kg	78%	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
生産コスト(円/10a)								
経営コスト(円/10a)								
9	経営面積の拡大		23.9ha	25.9ha 25.8ha	25.9ha 25.8ha	25.9ha	95%	
	農産物の高付加価値化 (米の品質向上)		農産物 検査 一等米 率0%	農産物検査 一等米 率 5% 農産物検査 一等米 率 0%	農産物検査 一等米 率 5% 農産物検査 一等米 率 0%	農産物検査 一等米 率 5%	0%	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
		生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)								
10	経営面積の拡大		18ha	19ha 18.4ha	19ha 18.8ha	19ha	80%	
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100% 103%	97% 134%	97%	-1133%	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
		生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)								
11	経営面積の拡大		9.8ha	10.3ha 9.8ha	10.3ha 9.8ha	11.3ha	0%	
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100% 100%	97% 118%	97%	-600%	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
		生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)								
12	経営面積の拡大		12.4ha	14.4ha 12.4ha	14.4ha 13.0ha	14.4ha	30%	
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100% 83%	97% 105%	97%	-167%	
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)						
		生産コスト(円/10a)						
経営コスト(円/10a)								

13	経営面積の拡大		31.4ha	33.4ha 42.4ha	33.4ha 42.5ha	33.4ha	555%
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100% 84%	97% 108%	97%	-267%
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
		生産コスト(円/10a)					
経営コスト(円/10a)							
14	経営面積の拡大		63.4ha	64.4ha 70.6ha	64.4ha 72.2ha	64.4ha	880%
	農産物の高付加価値化 (ゆめびりかの導入)		ななつぼし 14ha	ななつぼし 14ha ななつぼし 14ha	ゆめびり か 1ha ゆめびり か 7ha	ゆめびり か 1ha	116%
	農産物の高付加価値化 (ゆめびりかの導入)		11,500 円/俵	11,500 円/俵 11,500 円/俵	12,500 円/俵 12,500 円/俵	12,500 円/俵	100%
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
生産コスト(円/10a)							
経営コスト(円/10a)							
15	経営面積の拡大		63.9ha	64.9ha 64.7ha	64.9ha 61.9ha	64.9ha	-200%
	農産物の高付加価値化 (小麦3等以上の製品化率の向上)		75%	75% 75%	80% 75%	80%	0%
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
		生産コスト(円/10a)					
経営コスト(円/10a)							
16	経営面積の拡大		23.2ha	24.2ha 23.2ha	24.2ha 23.6ha	24.2ha	40%
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100% 132%	97% 142%	97%	-1400%
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
		生産コスト(円/10a)					
経営コスト(円/10a)							
17	経営面積の拡大		23ha	24ha 23ha	24ha 22.3ha	24ha	-70%
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100% 109%	97% 115%	97%	-500%
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
		生産コスト(円/10a)					
経営コスト(円/10a)							

18	農業の6次産業化 (米の直売)		0カ所 (0kg)	0カ所 (0kg)	1カ所 (500kg)	1カ所 (500kg)	0%
	農産物の高付加価値化 (メロンの秀品率の向上)		85%	90%	90%	90%	-40%
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
		生産コスト(円/10a)					
経営コスト(円/10a)							
19	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	97%	97%	97%	-500%
	農業経営の法人化		0	0	0	1	0%
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
		生産コスト(円/10a)					
経営コスト(円/10a)							
20	農業の6次産業化 (小麦粉直接販売の増加)		1カ所 (25kg)	2カ所 (200kg)	2カ所 (200kg)	2カ所 (200kg)	0%
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100%	97%	97%	1600%
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
		生産コスト(円/10a)					
経営コスト(円/10a)							
21	農産物の高付加価値化 (スイカの秀品率の向上)		52%	60%	60%	60%	-125%
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100%	97%	97%	1033%
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
		生産コスト(円/10a)					
経営コスト(円/10a)							
22	農産物の高付加価値化 (馬鈴薯の製品化率向上)		67%	77%	77%	77%	0%
	経営コストの縮減 (10a当たりに対する経費率を100とする)		100%	100%	97%	97%	-833%
	参考 (任意)	販売価格(円/10a)					
		生産コスト(円/10a)					
経営コスト(円/10a)							

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

2年度目は、地区の成果目標に掲げている全ての項目において年度別計画を達成することができなかった。
・「経営面積の拡大」については、出し手農家との調整が整わなかったことによるものであり、今後については、関係機関からの情報提供や出し手農家との調整を行い目標を達成することとする。
・「農業の6次産業化」については、早い時期から交渉が遅れてしまい、調整が整わなかったことによるものであるため、今後については、早い時期から調整を行い目標を達成することとする。
・「農産物の高付加価値化」については、6月上旬にかけての低温や強風の日が続き、水稲の活着遅れやメロンの着果不良の影響により、達成できなかったが、今後についても、関係機関からの指導・助言を行い目標を達成することとする。
・「経営コスト縮減」については、更なるコスト縮減が可能な項目などを関係機関からの助言・指導を行い目標を達成することとする。

Ⅳ 人・農地プランの作成状況

- (1) 作成した日 年 月 日
(2) 今後の見通し(未作成の場合)

[記入要領]

- 1 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び経営体調書の成果目標の「現状」「目標年度」欄の内容を記入する。
Ⅰ及びⅡの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目の達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。
- 2 Ⅱの対象経営体の成果目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。
Ⅱの経営体の成果目標達成状況の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。
(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)
「参考」欄については、
販売価格＝主な作物の10a当たり販売価格又は農業粗収益を記入する。
生産コスト＝主な作物の10a当たり生産費を記入する。
経営コスト＝10a当たり農業経営費を記入する。
- 3 Ⅲの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。
また、目標年度において目標を達成していない場合は、別途、別紙様式1-11号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。
- 4 Ⅳの人・農地プランの作成状況については、事業実施時点で人・農地プランを作成していない地区の場合(第1の2の(2)に該当する場合)に記載する。